



平成18年8月2日

千葉県「廃棄物最終処分場に係る改善について（勧告）」について

大平興産株式会社

本日、千葉県より弊社に、上記、勧告がなされました。

内容としては、観測井の塩化物イオンの濃度の上昇が認められることより、保有水等の浸出が進行しており、処分場区域外に拡大するおそれがあることを確認したとして、①浸出の原因の究明、②浸出の防止のための対策の実施、③改善が認められるまでの間、保有水等が浸出している埋立地での廃棄物の埋立処分の停止を勧告しております。

観測井の塩化物イオンの濃度の上昇の原因究明、その対策につきましては、NPO日本地質汚染審査機構に大塚山審査会を立ち上げていただき、現在、進めております。

本件につきましては、下記をご参照ください。

<http://homepage1.nifty.com/npo-geopol/report.htm#otukayama>

埋立処分停止につきましては、当社の業務が廃棄物の処理という、企業活動、市民生活に直結する公共的責任もあり、鋭意検討中ですが、皆様のご協力により、近日中に、停止をすることで、勧告に従うようにしたいと考えております。

